

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
はくさい	¥103	¥120		=		¥80(¥85)
	産地概況	長野県主体に石川県産の入荷。長野県産は秋作のピークを迎えるため、入荷量は安定している。石川県産は下旬より個撰品の入荷予定となっている。				
	総入荷量 500 t			前年比 114%		
キャベツ	¥66	¥80			=	¥90(¥102)
	産地概況	群馬・長野県産の入荷。降雨の影響により根張りが悪く、肥大不足が懸念される。群馬県産は中旬で終了し、下旬からは愛知県産の入荷となる。				
	総入荷量 500 t			前年比 110%		
ねぎ	¥296	¥300	=	=	=	¥300(¥399)
	産地概況	結束物は石川県主体に北海道産の入荷。5kg パラでは埼玉・群馬・山形県産の入荷。石川県産は秋冬葱へ切り替わるため、上旬は少なめであるものの、中旬から下旬にかけては増量となる。北海道産は中旬から下旬に終了となる。関東産は生育不良のため、若干少なめと見られる。山形県産は週3回の入荷予定。				
	総入荷量 115 t			前年比 110%		
青ねぎ	¥831	¥850	=	=	=	¥850(¥850)
	産地概況	福岡・静岡・愛知県産の入荷。各産地ともに天候の安定とともに順調な生育が見込まれ、中旬以降は増量となる。				
	総入荷量 13 t			前年比 100%		
ほうれん草	¥907	¥700		=	=	¥530(¥596)
	産地概況	岐阜(飛騨高冷地)・石川・群馬県産の入荷販売。各産地ともに天候の回復が見込まれ、順調な入荷となる。				
	総入荷量 63 t			前年比 121%		
小松菜	¥539	¥400	=	=		¥320(¥361)
	産地概況	県内中心に群馬・埼玉・岐阜県産の入荷販売。各産地ともに天候の回復が見込まれ、順調な入荷となる。				
	総入荷量 56 t			前年比 121%		
菜類	¥530	¥500	=	=		¥480(¥449)
	産地概況	県内産は金時草・大根菜・水菜の入荷。県外産では水菜・モロヘイヤ・わさび菜・つるむらさきの入荷があり、ともに順調な入荷となる。				
	総入荷量 32 t			前年比 120%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ブロッコリー	¥ 336	¥ 340	=	=		¥ 307 (¥ 386)
	産地概況	上旬については北海道・長野県産の入荷。長野県産は終盤を迎える。北海道産は豪雨の影響から入荷は減少する。中旬以降は昨年不作となった石川県産（JA 加賀・すずし・白山）主力の入荷販売。今年は平年並の入荷が予想される。				
	総入荷量 70 t			前年比 135%		
レタス	¥ 310	¥ 180	=	=		¥ 190 (¥ 231)
	産地概況	前半は長野県産主力の入荷。準高冷地の秋作物の入荷あるも、全体出荷量は平年をやや下回る。後半は茨城・兵庫県産主力の入荷。両産地とも作柄・作付は平年をやや下回る。				
	総入荷量 165 t			前年比 109%		
生椎茸	¥ 879	¥ 900		=		¥ 875 (¥ 758)
	産地概況	石川県産菌床物を中心に富山・徳島県産菌床物が入荷。気温低下とともに安定入荷となり、品質も向上する。				
	総入荷量 56 t			前年比 92%		
なめこ	¥ 365	¥ 400				¥ 461 (¥ 522)
	産地概況	石川・長野・岐阜県産の入荷。石川県産は順調な入荷となり、露地原木なめこも気温の低下とともに徐々に増加となる。長野・岐阜県産は徐々に単価高となる見込み。岐阜県産は今月末より若干規格が変更となる。				
	総入荷量 25 t			前年比 122%		
えのき	¥ 184	¥ 220			=	¥ 274 (¥ 296)
	産地概況	石川・長野・新潟県産の入荷。各産地とも数量は徐々に回復し、順調入荷となる見込み。秋を迎えて単価は上昇傾向となる。				
	総入荷量 68 t			前年比 119%		
しめじ	¥ 424	¥ 450			=	¥ 568 (¥ 541)
	産地概況	長野県産経済連物を中心に企業物（ホクト・雪国）の入荷。需要期を迎えて、産地全てが増産に入るため安定した入荷となる。				
	総入荷量 47 t			前年比 106%		
アスパラ	¥ 856	¥ 830		=		¥ 870 (¥ 896)
	産地概況	国産ほぼ終了し、輸入品主体の入荷となる。オーストラリア、及びペルー・フィリピン・タイ産の入荷。オーストラリアは徐々に単価上昇となる。				
	総入荷量 11.5 t			前年比 117%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
大葉	¥2,819	¥3,229			=	¥2,245 (¥2,284)
	産地概況	愛知県産 JA 豊橋温室園芸主力の入荷。先月の台風と植え替えの影響もあり、上旬は少なめの入荷となる。中旬以降は天候に左右されるものの、数量は回復傾向となる。				
	総入荷量 4.9 t			前年比 109%		
パプリカ	¥599	¥540		=		¥514 (¥598)
	産地概況	オランダ・韓国産の入荷予定。少なめであった韓国産が徐々に増加してくる。長野県産の入荷予定あり。				
	総入荷量 7 t			前年比 115%		
松茸	¥5,947	¥7,103		=		¥6,176 (¥6,004)
	産地概況	国産は県内能登産を中心に長野県産の入荷予定。輸入品は中国・韓国、及びカナダ・アメリカ・メキシコ産の入荷予定。				
	総入荷量 17 t			前年比 101%		
三つ葉	¥702	¥848	=		=	¥625 (¥739)
	産地概況	愛知・静岡県産の入荷。気温の低下に伴い、増量となる見込み。				
	総入荷量 8 t			前年比 120%		
春菊	¥919	¥823		=		¥600 (¥686)
	産地概況	群馬県・愛知県産の入荷始まる。				
	総入荷量 10 t			前年比 134%		
大根	¥101	¥100	=	=		¥90 (¥98)
	産地概況	石川県産主力の入荷。北海道・岐阜県からの系統出荷は前半で終了となり、他に青森県産の入荷を予定している。石川県産主力である JA 金沢市は作付面積減少するも作柄は良好と見られる。				
	総入荷量 1,200 t			前年比 104%		
かぶ	¥267	¥200			=	¥180 (¥182)
	産地概況	中旬までは青森県産の入荷に加え、新潟・埼玉県産の束物の入荷見込み。青森県産は前年よりも数量は少ないものの、新潟県産は増量が見込まれる。				
	総入荷量 45 t			前年比 107%		
人参	¥126	¥130	=	=		¥140 (¥154)
	産地概況	昨年のような不作ではないものの、北海道産は長引く秋雨の影響で歩留り悪く、今後の集中出荷は見込まれない。青森県高冷地産も並行して入荷あり。				
	総入荷量 380 t			前年比 118%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
蓮根	¥ 521	¥ 520				¥ 450 (¥ 437)
	産地概況	石川県中心に愛知・徳島・茨城県産の入荷。太物中心に順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 75 t			前年比 101%		
甘藷	¥ 283	¥ 280	=			¥ 300 (¥ 309)
	産地概況	石川県主力に関東物が入荷。石川県産は掘り込み作業の影響により不安定な入荷が予想される。				
	総入荷量 200 t			前年比 110%		
里芋	¥ 236	¥ 250		=	=	¥ 260 (¥ 252)
	産地概況	宮崎・大阪府産の入荷。中旬からは福井県産の入荷も加わる。				
	総入荷量 70 t			前年比 104%		
きゅうり	¥ 338	¥ 290				¥ 300 (¥ 339)
	産地概況	石川・群馬・福島・山形・高知県産の入荷。福島・山形県産は上旬にて終了し、高知県産は中・下旬からの入荷となる予定。各産地ともに順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 230 t			前年比 124%		
かぼちゃ	¥ 158	¥ 140	=		=	¥ 120 (¥ 134)
	産地概況	北海道産の入荷。品種の切り替わりにより前半は不安定な入荷となるも、中旬からは順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 130 t			前年比 114%		
なす	¥ 316	¥ 300		=	=	¥ 270 (¥ 253)
	産地概況	石川・群馬・山形・高知県産に加え、長茄子は群馬・熊本県からの入荷。各産地ともに順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 140 t			前年比 102%		
トマト	¥ 339	¥ 320		=		¥ 350 (¥ 466)
	産地概況	石川県主力に愛知県産が加わり、順調な入荷が見込まれる。				
	総入荷量 225 t			前年比 142%		
ミニトマト	¥ 745	¥ 760				¥ 600 (¥ 993)
	産地概況	石川・愛知・北海道・長野県産の入荷。北海道産は上旬で終了予定となっている。愛知県産は中旬より増量見込み。				
	総入荷量 60 t			前年比 171%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
ピーマン	¥227	¥270			=	¥300(¥434)
	産地概況	長野県・北海道・茨城県産に加えて、鹿児島・高知県産が上旬より加わる。長野・北海道産は中・下旬にて終了見込み。鹿児島・高知県産は下旬より増量が見込まれる。				
		総入荷量 45 t			前年比 93%	
豆類	¥863	¥870		=	=	¥890(¥849)
	産地概況	高知・鹿児島県よりキセラインゲン、青森県・北海道よりキヌサヤの入荷。枝豆は山形県より上旬までの入荷予定。県内は千石豆を中心に入荷あり。				
		総入荷量 25 t			前年比 130%	
ごぼう	¥193	¥180				¥140(¥135)
	産地概況	JA 十和田おいらせ主力に商系からの入荷。青森県は各産地ともに出荷盛期となり、順調な入荷が期待できる。価格は前月よりも下げとなる				
		総入荷量 145 t			前年比 104%	
馬鈴薯	¥121	¥120				¥130(¥147)
	産地概況	北海道各産地より入荷。天候不順の影響から産地間の出荷量に格差はあるものの、全体的には順調な入荷が見込まれる。ただし、小玉傾向であるため、大玉の価格は大きく推移する。メークインは帯広地区より順調な入荷。				
		総入荷量 400 t			前年比 102%	
たまねぎ	¥78	¥80		=	=	¥85(¥124)
	産地概況	北海道産主力の入荷。先月の強風・豪雨の影響により遅れていた産地の出荷も回復してくる見込み。ただし、全体的に小玉傾向のため、大玉の価格は堅調に推移する。中旬以降はアメリカ・中国等輸入品の入荷も予定している。				
		総入荷量 600 t			前年比 113%	
生姜	¥500	¥500	=	=	=	¥500(¥438)
	産地概況	高知県産主力に、一部中国産の入荷。高知県産は十分に貯蔵量あり、順調な入荷が期待できる。				
		総入荷量 20 t			前年比 107%	
もやし	¥121	¥120	=	=	=	¥120(¥122)
	産地概況	石川・岐阜(ベスト・成田もやし)・新潟県産の入荷。ともに順調な入荷が見込まれる。				
		総入荷量 110 t			前年比 125%	

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
筍缶	¥ 367	¥ 380	=	=	=	¥ 380 (¥ 369)
	産地概況	中国主力に石川県産の入荷販売。ともに順調な入荷見込み。				
		総入荷量 5 t			前年比 116%	
漬物類	¥ 596	¥ 600	=	=	=	¥ 580 (¥ 568)
	産地概況	各地の沢庵類、県内の浅漬類、その他の漬物類の入荷。ともに順調な入荷が見込まれる。				
		総入荷量 2.9 t			前年比 145%	
里芋水煮	¥ 480	¥ 480	=	=	=	¥ 480 (¥ 493)
	産地概況	山吉青果より入荷も震災の影響を受け、依然として国産品の入荷の見込みは立っていない。				
		総入荷量 0.3 t			前年比 70%	

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
みかん	¥ 280	¥ 250				¥ 200 (¥ 190)
	産地概況	福岡県産はみなみ筑後山川支所より日南一号の入荷。下旬からは上野極早生みかんの入荷始まる。その他マルチも併用入荷販売。入荷量は前年並で、平年よりも小玉は少なめ。和歌山県産は中旬より有田地区主力での入荷見込み。長崎県産は JA 長崎せいひより極早生みかんの入荷で、前年並の入荷予想。佐賀県産は商系より極早生みかんの入荷があり、週 2 回の販売となる。				
	総入荷量 650 t			前年比 112%		
柿	¥ 459	¥ 380			=	¥ 230 (¥ 288)
	産地概況	福岡県産は西村早生・伊豆早生・早生富有の品種リレーでの入荷販売。若干の小玉傾向と見られる。和歌山県産は前半に刀根早生、後半からは平核無の入荷あり。愛知県産は筆柿・次郎柿の入荷。				
	総入荷量 300 t			前年比 136%		
梨	¥ 226	¥ 250	=		=	¥ 240 (¥ 252)
	産地概況	石川県産はあきづきの残量及び新高の入荷販売。栃木県産は新高の入荷を予定している。				
	総入荷量 105 t			前年比 98%		
ぶどう	¥ 800	¥ 700	=	=	=	¥ 700 (¥ 755)
	産地概況	岡山県産は冷室物のアレキサンドリア・シャインマスカットの順調な入荷を見込んでいる。紅マスカット・甲斐路等の赤系ブドウも徐々に増える。山梨県産は甲斐路中心に G ピオーネ・ベリー A の入荷予定。長野県産は JA 須高・商系より露地物の入荷。				
	総入荷量 55 t			前年比 96%		
いちじく	¥ 650	¥ 620	=		=	¥ 600 (¥ 607)
	産地概況	愛知県産は JA 西三河中心に JA ひまわり・JA 愛知みなみからの順調な入荷が見込まれる。石川県産は JA はくい押水支店からの入荷。				
	総入荷量 40 t			前年比 120%		
栗	¥ 629	¥ 600			=	¥ 450 (¥ 408)
	産地概況	JA 全農石川は上旬から数量減少となり、10 日頃で終了の見込み。愛媛・岐阜県産等は台風の影響で当初の計画よりもやや減少気味と見られる。				
	総入荷量 22 t			前年比 110%		

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
メロン	¥ 530	¥ 600		=	=	¥ 650 (¥ 606)
	産地概況	静岡県産アールスは夏系から秋系の品種に切り替わり、数量品質ともに安定する見込み。石川アールスは 15 日頃まで終了見込み。北海道産は R113 の赤肉のみの入荷販売。				
		総入荷量 125 t			前年比 109%	
りんご	¥ 181	¥ 230		=	=	¥ 250 (¥ 259)
	産地概況	長野県産は JA 須高より秋映・サンジョナゴールドの入荷。下旬からはふじ・王林の入荷予定。JA 志賀高原からはシナノスイートの入荷。青森県産は中旬より早生ふじの入荷あり。				
		総入荷量 220 t			前年比 111%	
バナナ	¥ 81	¥ 100	=	=	=	¥ 100 (¥ 101)
	産地概況	フィリピン・南米産ともに順調な入荷。フィリピン産は上旬に輸入調整が実施されるため、先月より価格の上昇あるも、概ね前年並にて推移。				
		総入荷量 970 t			前年比 102%	
オレンジ	¥ 133	¥ 130		=	=	¥ 150 (¥ 181)
	産地概況	南アフリカ産バレンシア、及びオーストラリア産バレンシアが入荷の中心となる。市況については前月より価格は強保合いとなるものの、前年よりは安値での推移予想。				
		総入荷量 55 t			前年比 110%	
グレープフルーツ	¥ 109	¥ 110	=	=	=	¥ 110 (¥ 142)
	産地概況	上・中旬は南アフリカ産、中・下旬よりフロリダ産の入荷スタートとなる。南アフリカ産は前年より入荷在庫数が多いため、安定した市況推移が予想される。				
		総入荷量 50 t			前年比 170%	
レモン	¥ 190	¥ 200	=	=		¥ 230 (¥ 233)
	産地概況	チリ産の入荷。輸入数量は徐々に減少していくため、中旬以降は強保合いでの市況推移が予想される。				
		総入荷量 22 t			前年比 110%	
パイナップル	¥ 146	¥ 150			=	¥ 155 (¥ 163)
	産地概況	フィリピン産の入荷。ゴールデン・スウィーティオとともに大玉サイズは減少する。価格は先月より高値での推移が予想される。				
		総入荷量 50 t			前年比 116%	

主要品目産地概況と販売見通し（平成 23 年 10 月）

強い 強保合 = 保合 弱保合 弱い

品名	前月の単価		当月の市況推移			
	上中旬	下旬見込	上旬	中旬	下旬	予想平均単価(前年)
キウイ フルーツ	¥425	¥425	=	=	=	¥425 (¥423)
	産地概況	ニュージーランド産グリーンのみが入荷。安定した入荷が見込まれることから、価格は保合いとなる見込み。				
		総入荷量 14 t			前年比 127%	